

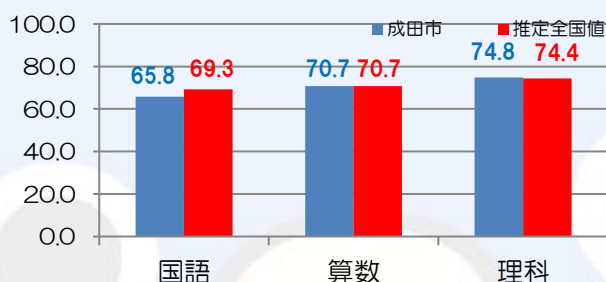
令和7年度成田市学力調査の結果について【小学3年生】

【成田市学力調査・実施概要】

- 1 実施日 令和8年1月9日～19日
- 2 実施教科 国語、算数、理科

なお、本調査の結果については、児童生徒が身に付けるべき学力の一部であることを留意願います。

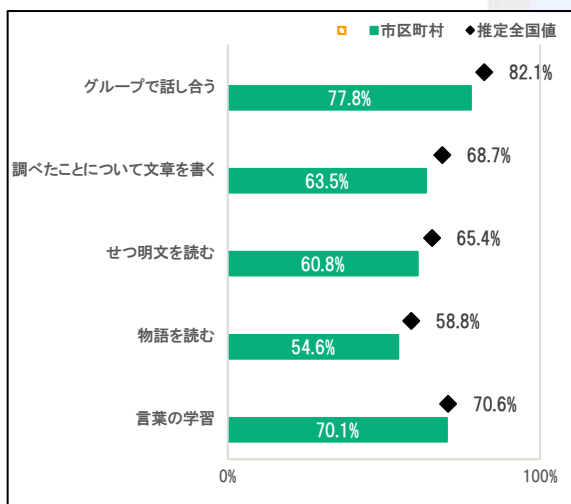
1 各教科の平均正答率



※本調査における全国(国)とは、国内の全小中学校のうち、本市と同じ問題を実施した児童生徒の平均正答率を示します。

2 教科ごとの状況

(1) 国語 (内容ごとの正答率)



【全国と比較し、概ね良好な結果が見られた出題例】

番号	出題内容	市(%)	国(%)
4(5)	国語辞典の使い方を理解している。〈言葉の学習〉	64.3	58.1
5(3)	言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにしている。〈言葉の学習〉	63.9	62.3

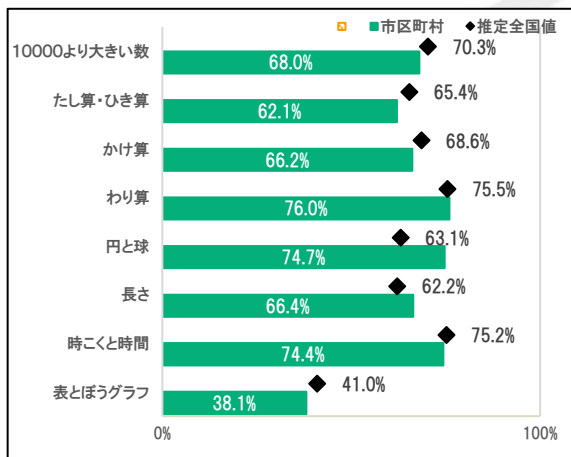
【全国と比較し、課題が見られた出題例】

番号	出題内容	市(%)	国(%)
1(1)	話の中心を明確にするための話し手の工夫を捉えている〈グループで話し合う〉	66.9	75.3
3(2)	内容のまとまりで段落をつかって、文章の構成を考えている。〈調べたことについて文章を書く〉	66.3	73.3

【国語・力を入れたい学習】

たくさんの情報の中から大事なことを見つけたり、整理して順序よくまとめたりする力を伸ばしていく必要があります。また、相手の話を整理して聞いたり、自分の考えをわかりやすく話したり書いたりする力も高めるために、日記やメモを書くときに、段落に分けることを意識していくとよいでしょう。

(2) 算数 (内容ごとの正答率)



【全国と比較し、概ね良好な結果が見られた出題例】

番号	出題内容	市(%)	国(%)
3(5)	2けた÷1けた=1けた(余りあり)の計算ができる。〈わり算〉	83.6	80.4
9	円の半径について理解している。(図の中から半径を選択)〈円と球〉	74.3	59.3

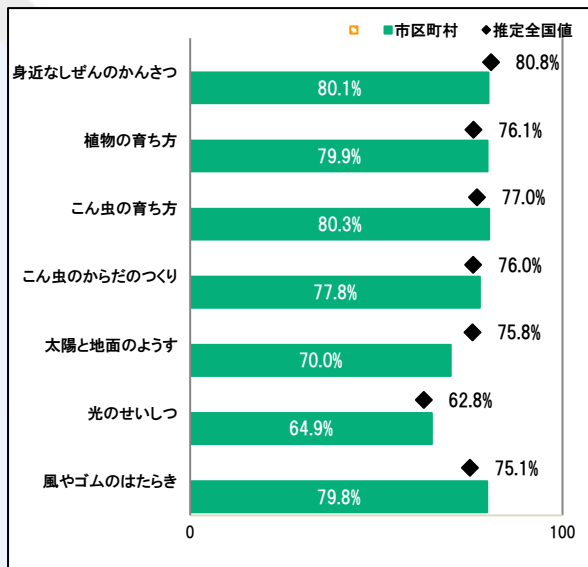
【全国と比較し、課題が見られた出題例】

番号	出題内容	市(%)	国(%)
8(1)	減法の文章問題(求残の場面)を表した図(線分図)を理解している。〈ひき算〉	53.5	60.4
16	300×2の計算のしかたを説明している。(100を単位として考える)〈かけ算〉	28.7	34.6

【算数・力を入れたい学習】

余りのあるわり算の計算の仕方や、円の半径などの基礎的な知識・技能については、概ね身に付いています。普段の学習の中で、文章を読んで場面の様子や数の関係を図に表したり、どうしてその式になったのか理由を説明したりすることで、数や式への見方・考え方を広げることが大切です。

(3) 理科 (内容ごとの正答率)



【全国と比較し、概ね良好な結果が見られた出題例】

番号	出題内容	市(%)	国(%)
3 (2)	モンシロチョウの成長過程で、脱皮を繰り返す時期を理解している。〈こん虫の育ち方〉	61.5	50.5
7 (1)	鏡で反射した光は直進することを理解している。〈光のせいしつ〉	83.1	65.9

【全国と比較し、課題が見られた出題例】

番号	出題内容	市(%)	国(%)
5 (1)	日なたの地温を測るとき、温度計におおいをする理由を理解している。〈太陽と地面のようす〉	57.9	92.6
9 (1)	温度計の読み方を身に付けている。〈光のせいしつ〉	17.6	38.8

【理科・力を入れたい学習】

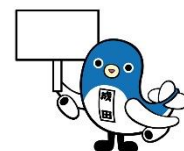
基礎基本の学習はとても大切です。あわせて、実験の中で「なぜ、この実験をするのか？」という理由を考えてみましょう。また、基本的な実験器具の使い方について、もう一度確認しましょう。

<わり算の答えのたしかめ方>

うなりくんが、 $17 \div 3$ の計算をしたら、答えが「5あまり2」になりました。そこで、この答えが正しいかどうかを、次のようにたしかめました。

うなりくんのたしかめ方

$3 \times 5 + 2$ を計算して、その答えが17になるかどうかをたしかめます。



$17 \div 3$ の答えが正しいかどうかは、次のようにたしかめられます。

$$17 \div 3 = 5 \text{ あまり } 2$$



$$3 \times 5 + 2 = 17$$

1つ分 × いくつ分 + あまり = 全部の数

次に、 $38 \div 4$ の計算をしたら、答えが「9あまり2」になりました。

「うなりくんのたしかめ方」を使って、同じようにせつ明してみよう！

